

多品種・小ロットの機械工具の在庫管理における不透明さを分析し、バーコード活用によるリアルタイム更新体制を検討。社員が本来の付加価値業務に集中できる環境を整え、顧客信頼と効率化の両立を計画。

株式会社宮内				https://k-miyauchi.com/	
本社所在地	松江市嫁島町2-4	資本金	1,000万円	事業概要	産業用機械・工具類および関連商品の販売
代表者名	宮内 厚	従業員数	36名		
設立年	1955年	業種	機械工具卸売		

背景

- 多品種・小ロットの機械工具を扱うため、紙やExcelの管理では情報の正確性やリアルタイム性に限界がある。
- 入力ルールが統一されておらずシステム上の数字と実在庫の乖離が常態化し、誤出荷や欠品のリスクが生じている。
- 在庫確認に時間を要することが顧客対応スピードを低下させ、取引先からの納期要求への対応力が制約されている。
- 社員間のデジタルリテラシーに差があり、属人化した手作業依存からの脱却と業務の標準化が急務となっている。

計画の骨子

在庫情報のリアルタイム化

- ▶ バーコード管理を導入して出入庫時のデータを即時反映させ、基幹システム上での在庫数自動増減を実現することとした。
- ▶ 手入力による誤差や情報の滞留を排除し、全拠点で正確な在庫情報を一元的に把握できる体制を確立する計画を策定した。

拠点間運用の標準化と定着

- ▶ 各拠点共通の作業手順書を整備し、定期的な情報共有会議を通じてバーコード運用の定着を図ることとした。
- ▶ 誤出荷や欠品のリスクを最小化し、全社員が顧客対応や提案営業などの付加価値業務に集中できる環境を整備する方針を策定した。